

大規模地震対応訓練実施要領（変更案）

1 目 的

発災直後、「大規模地震対応マニュアル」に基づき、議員安否確認フォームを用いた安否等の報告手順の確認を主な目的とする。

2 実施計画

(1) 日 時

令和 8 年 2 月 1 7 日（火）

(2) 対象者

議員、事務局職員

(3) 訓練想定

令和 8 年 2 月 1 7 日●時頃、三重県南東沖を震源とし、震源の深さ約 2 0 km、マグニチュード 8. 7 の南海トラフ地震が発生した。

- ・津波警報等 千葉県～鹿児島県沿岸（三重県沿岸部含む）：大津波警報
北海道沿岸及び九州沿岸：津波警報

・県内各地の震度

震度 7 南伊勢町 志摩市 熊野市 御浜町

震度 6 強 四日市市 鈴鹿市 鳥羽市 津市 松阪市 多気町
明和町 尾鷲市 紀宝町 大紀町 紀北町 伊勢市
大台町 玉城町 度会町

震度 6 弱 東員町 桑名市 朝日町 亀山市 いなべ市 川越町
木曽岬町 菰野町 名張市 伊賀市

(4) 実施手順

ア 2 月 1 7 日（時刻は当日決定）、大規模地震発生 of 模擬連絡を伝達

イ 議員は速やかに安否報告を行う。連絡を受ける議会事務局職員も被災することが考えられるため、安否確認フォームをできる限り用いる。